

乳がん検診受診状況

受診者数: 8,994人

	39歳以下	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上	計	%
乳房視触診	1,155	2,659	2,491	1,318	547	8,080	89.8%
マンモグラフィ	566	2,687	2,685	1,380	551	7,869	87.5%
トモシンセシス	9	48	60	17	9	143	1.6%
超音波	752	616	473	160	60	2,061	22.9%

乳がん検診の受診者数は8,994人、このうちマンモグラフィと超音波検査を同時に受けた方は936人(10.4%)でした。

マンモグラフィ検査（一次検査）

乳がん発見数

年齢	受診者数(%)	カテゴリー					年齢	受診者数	乳がん
		1	2	3	4	5			
29歳以下	42 (0.6)	41	0	1	0	0	29歳以下	194	0
30-34歳	81 (1.0)	69	8	4	0	0	30-34歳	259	0
35-39歳	443 (5.6)	369	54	20	0	0	35-39歳	782	0
40-44歳	1,186 (15.1)	997	123	66	0	0	40-44歳	1,326	1
45-49歳	1,501 (19.1)	1,274	145	81(5)	1(1)	0	45-49歳	1,601	8
50-54歳	1,479 (18.8)	1,223	165	88(3)	3(3)	0	50-54歳	1,573	6
55-59歳	1,206 (15.3)	1,027	130	49(2)	0	0	55-59歳	1,264	2
60-64歳	835 (10.6)	724	78	33(1)	0	0	60-64歳	863	1
65-69歳	545 (6.9)	482	47	15(1)	1(1)	0	65-69歳	569	2
70歳以上	551 (7.0)	465(1)	54	27(3)	5(4)	0	70歳以上	563	8
計	7,869 (100)	6,671(1)	804	384(15)	10(9)	0	計	8,994	27
%		84.8	10.2	4.9	0.1	0	%		0.30

赤字はがん発見数

マンモグラフィ検査の受診者数は7,869人、このうち要精検(カテゴリー3以上かつD・E判定)者数は185人(2.4%)でした。

マンモグラフィ検査による乳がん発見数は24人(0.30%)でした。

トモシンセシスを行った人が143人いました。このうち、乳がんが1人いました。

カテゴリーとは、所見の悪性度を5段階で表現することで情報伝達を容易にしたものです。

カテゴリー1: 異常なし

カテゴリー4: 悪性の疑い

カテゴリー2: 良性

カテゴリー5: 悪性

カテゴリー3: 良性、しかし悪性を否定できない

乳房視触診の所見

年齢	受診者数(%)	要精検者数 (D・E判定)	乳房 腫瘤	乳腺 硬結	乳腺 結節	リンパ 節腫大	乳頭 分泌	乳房 術後	乳頭 びらん	乳汁 漏出症
29歳以下	168 (2.1)	2	9	1	0	1	1	0	0	0
30-34歳	241 (3.0)	0	7	1	0	0	0	0	0	3
35-39歳	746 (9.2)	1	18	2	1	0	0	0	0	13
40-44歳	1,167 (14.4)	3	25	4	4	0	2	1	0	6
45-49歳	1,402 (17.3)	7	32(1)	11(1)	7(1)	1	2	1	0	2
50-54歳	1,386 (17.2)	5	14(2)	9	1	0	1	4	1	0
55-59歳	1,105 (13.7)	0	12	2	1	1	0	6	0	0
60-64歳	786 (9.7)	1	6	6	1	0	0	14	0	0
65-69歳	532 (6.6)	0	1	0	0	0	0	6	0	0
70歳以上	547 (6.8)	5	7(3)	1	1	0	0	8(1)	0	0
計	8,080 (100)	24	131(6)	37(1)	16(1)	3	6	40(1)	1	24
%		0.3	1.6	0.5	0.2	0.04	0.07	0.5	0.01	0.3

赤字はがん発見数

乳房視触診受診者は8,080人、このうち要精検(D・E判定)者数は24人(0.3%)でした。
要精検者(D・E判定)の内訳は乳房腫瘤18人、乳腺硬結3人、乳頭分泌2人、乳腺結節1人でした。
乳房視触診による乳がん発見数は9人(0.11%)でした。

乳房超音波検査（一次検査）

年齢	受診者数(%)	要精検者数 (D・E判定)	乳がん 疑い	乳房 腫瘤	線維 腺腫	乳腺 のう胞	のう胞 内腫瘍	乳管内 乳頭種	葉状 腫瘍	リンパ 節腫大
29歳以下	158 (7.7)	1	0	0	18	31	0	1	1	2
30-34歳	187 (9.1)	0	0	0	20	43	0	1	0	3
35-39歳	407 (19.7)	2	0	3	46	94	0	0	0	0
40-44歳	294 (14.3)	6	0	6	40	98	1	1(1)	0	3
45-49歳	322 (15.6)	10	2(2)	8(3)	50	113	2	5	0	1
50-54歳	273 (13.2)	3	1(1)	5(1)	25	89	1	1	0	2
55-59歳	200 (9.7)	2	0	3	18	35	0	1	0	2
60-64歳	103 (5.0)	0	0	0	3	20	0	0	0	2
65-69歳	57 (2.8)	1	0	2(1)	5	9	0	0	0	0
70歳以上	60 (2.9)	9	3(2)	5(3)	3	8	1	0	1(1)	0
計	2,061 (100)	34	6(5)	32(8)	228	540	5	10(1)	2(1)	15
%		1.7	0.3	1.6	11.1	26.2	0.2	0.5	0.1	0.7

赤字はがん発見数

乳房超音波検査受診者は2,061人、このうち要精検(D・E判定者数)は34人(1.7%)でした。
要精検者(D・E判定)の内訳は乳がん疑い6人、乳房腫瘤20人、のう胞内腫瘍3人、
乳管内乳頭腫2人、乳管内腫瘍1人、葉状腫瘍2人でした。
乳房超音波検査による乳がん発見数は15人(0.73%)でした。